



■教育あけぼの展

学校制度が明治6年にできて、今年でちょうど100年目となりましたが、学制100年を記念して、さきごろ吉原市民会館で「富士市教育あけぼの展」が開かれました。明治6年から終戦直後まで、学校で使った教科書や実習道具など1000展余りが展示されました。なかには、終戦直後のスミぬり教科書など時代を物語る教科書や、戦時中の生徒による田植の写真などもあり、年配者にはなつかしく、子どもたちにはめずらしいものとして、目にうつったようです。



■望月さんが全日本剣道大会へ

全日本剣道選手権大会が、12月3日東京の武道館で行なわれましたが、静岡県代表として望月照夫さん（富士アセチレン工業）が出場しました。望月さんは小学校3年から剣道をはじめ、全国大会出場は今度が2回目でした。なお、望月さんは善戦しましたが、おしくも上位入賞をのがしました。

■日ごろの成果を発表

第4回富士市婦人祭が、さきごろ富士文化センターで行なわれました。婦人会のみなさんがグループ活動、婦人学級でつくった作品の展示や、学習、研修の成果を発表しました。【写真は実習コーナーで、フラワーデザインの指導を受ける人たち】



■7才児の集団祝い

7才児の祝いを12月1日、三日市浅間神社、田子浦幼稚園など16会場で行ないました。お祝いをしたのは、昭和41年4月2日から42年4月1日までに生まれた児童で、3226人（男子1651人、女子1275人）です。全員に千歳アメと交通安全のお守りを贈、無事な成長を祝いました。

【写真は渡辺市長から千歳アメと交通安全のお守りを贈られ、大喜びの子どもたち＝元吉原小講堂で＝】

